

- 平成27年3月の徳島IC～鳴門JCT間の開通により、並行する国道11号(徳島IC～鳴門JCT間)及び県道徳島引田線において渋滞の緩和が見られました。
- 徳島JCT～徳島沖洲IC間の開通により、周辺道路の更なる渋滞緩和が期待されます。

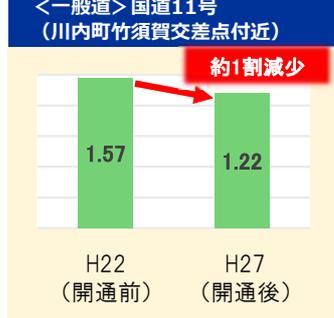
(位置図)



▼ A-A断面交通量



▼ 混雑度の変化



▼ 最大渋滞長



混雑度: 交通量(台/12h)/交通容量(台/12h)

- 今回開通区間(徳島JCT～徳島沖洲IC)に並行する国道11号及び国道55号は、阿南市から鳴門市間の主要幹線道路であり、慢性的に渋滞が発生しています。
- 特に主要渋滞箇所となっている徳島本町交差点付近においては、徳島JCT～徳島沖洲ICの開通により、更なる渋滞緩和が期待されます。

▼ 鳴門ICと国道55号を起点・終点とした整備前後のルート



※徳島河川国道事務所HP 徳島地区渋滞対策協議会説明資料(H27.9)より転記

主要渋滞箇所の設定は、H25.1に実施

阿波しらす大橋開通後の交通量 (吉野川渡河部)



阿波しらす大橋開通後の混雑度 (徳島本町交差点)



*混雑度: 交通量(台/12h)/交通容量(台/12h)